

常任委員会の活動



総務 常任委員会

琴浦町の標高表示



30年以上かかる

平成24年度新規の地籍調査は、
1.21km²。
このまま進めば30年以上もかかることが予想される。
事業発注の方法・予算など早期に終了するよう求めた。

地籍調査課

予算の捻出

予算の編成で、削減が可能な部分は、施設維持費に係るところが多い。
合併特例債が無くなる平成27年度以降を考慮し、長期スパンで施設の統廃合や利用方法の検討を求めた。

総務課

現地調査

琴浦町の標高表示を視察した（↑写真）。東日本大震災を受け津波対策として、鳥取大学と連携し町内45カ所を測定した。

視覚から入り、避難誘導や防災意識の高揚に役立つと感じた。

本町は25年度実施予定だが、すぐにでも実施を検討する必要を感じた。

未収金は

住宅新築資金特別会計には、多額の未収金が発生している。
今後、本人や保証人の死亡が多くなることも予想される。
法的措置による解決方法の検討を求めた。

徴収金額と経費

近年、滞納徴収の成果が向上していないことを指摘。
徴収金額に対して徴収にかかる経費が多いので、改善を求める。

人権推進課

税務課